



ある日突然、飼い主に見放され、悲しい最後を迎える動物たちのいかに多いことか。単に「かわいそう」というだけの安易な気持ちで飼う人間の身勝手さを改め、人間と同じいのちを生きるものとしての認識を深め、生涯を家族とともにするということだけの決意が必要なのではないだろうか。

大阪府野 人間もペットも同じ
瀬町に住む なのに、まるで家具と
甲斐尚子さ 一緒に一つのインテリ
んは、愛玩 アにすぎない」と甲斐
動物飼養管 さん。
理士の資格 八年前にオーストラ
をもつ。こ リアで開催された世界
れはペット 獣医師大会で「ペット
の適正飼養 を伴侶動物と呼ぼう」
から動物の との決議がなされた。

「動物を飼う以上は、動物の生きる権利を守らなければならない」と、最大限に生かしてやること。生命のレベルで

「動物を飼う以上は、動物の生きる権利を守らなければならない」と、最大限に生かしてやること。生命のレベルで

人生の伴侶として 共存できる社会へ

と、二千万円もの準備金は棒に振った。愛犬も金を払って有料の施設に入った二人。しかし、他の入居者から、長年



オリバーさんに拾われてきた犬たちはいきいきととても楽しそうに生活している

しかし、希望者が訪ねてきて、必ず家族で面接を行い、家庭の状況、スベリス、だれが中心となって世話をするのか、また、動物と家族の相性など、細かい飼い主に引き取られた犬は六十匹。年間では百五十〜二百匹にもなる。

現在、イギリスからの寄付で新しい事務所の建設が進んでおり、この夏には完成する。新しい犬小屋や風呂をはじめ、ここを訪れる人たちにさまざまな情報を提供するための施設も設けることにしている。

ただ単に「かわいい」「かわいそう」だからというだけでは動物は飼えない。動物たちも人間と同じかけがえのないたった一つのいのちをもっている。動物好きの人が、その無責任な飼い方から動物嫌いを生み出しているという状況の中、飼う以上は動物のいのちを全うさせるという厳しさが要だ。

一人ひとりの動物に対する認識を深めていくことが、動物と人間が共存できる社会につながるのではないかと

連れ添った愛犬がいじめられ、人間不信に陥ってしまったことに気づいた二人は、愛犬が周囲を気にせずのんびりと人生を送れるように、再び故郷の雪国に帰ることを決心したのである。

一方的な契約破棄を目的に、機関紙ARRさんの大きな目的の一つで、準備金の二千万円

真宗用品専門店

木村法衣仏具店

〒600 京都市下京区六条通堀川東入
TEL075-351-5909 FAX365-0508
日 祝日 夜間専用 075-573-2377

庭にいた時間が長い母親が動物の世話をできること。子供が飼いたいといつても、すぐに飽きてしまふ、やがては進学、就職などで家

一人ひとりの動物に対する認識を深めていくことが、動物と人間が共存できる社会につながるのではないかと